令和8年度 グループホーム～sieger～ 地域連携推進会議 記録

日 時:令和8年10月27日(火) 14:45～15:20
場 所:グループホームシーゲル柊
出席者:・利用者　入居者 A 氏
・利用者家族関係者　入居者家族関係 B 氏(当日、急遽欠席)
・福祉に知見がある方　社会福祉法人理事 C 氏
・地域の方　地元自治会 D 氏
・スタッフ　萬象園理事長/シーゲル管理者 1名
サービス管理責任者 2名
世話人 2名
合計9名

内 容:①理事長挨拶
②参加者紹介・スタッフの紹介
③施設の運営状況説明・利用者の意向アンケート結果について
④意見交換・質疑応答
⑤施設見学

議事録:
【開会・挨拶】
理事長/管理者)
本日は大変お疲れのところ、お集まり頂きありがとうございます。この地域連携推進会議が形式的な物ではなく、シーゲルに来て皆様に見ていただいて、今の活動に対して忌憚のないご意見を頂き、グループホームシールがこの川西町で皆様に愛されて、これからも運営していきたいという意味で、この会議をさせていただこうと思っています。どうぞ様々なご意見いただきたいと思います。

【参加者・スタッフ紹介】
(参加者全員を紹介)
・昨年度の開催以降の変更点で、世話人1名がサービス管理責任者の資格を取得し、入所者の支援計画作成に携わっています。

【運営状況・アンケート結果について】
サービス管理責任者)
今日現在 7 名の方が生活をされています。今年 6 月末に 1 名の方がご高齢になり、自分で身の回りの事や健康管理等を行う事が難しくなり、ご本人、ご家族、関係機関と相談し、有料老人ホ

ームへ施設移管しました。転居後も、お元気で過ごされている様子です。

（機関紙はじまりの森を参照）

今年も恒例となったお盆の夕食会を実施。12 月の末には忘年会、正月用の餅つきをする予定です。

6 月 に水害訓練、火災訓練、地震訓練実施。併せて昨今詐欺行為なども増えているのでその注意喚起と、交通ルールが厳格化したのでその周知も行った。災害時は、自分の身を自分で守る事が最優先ですが、余裕があればお互い確認をし合い気遣う事も、併せて説明しています。

機関紙裏面には、毎年実施しているアンケート調査結果を記載しました。

（記載状況を説明）

【意見交換・質疑応答】

理事長/管理者）

シーゲルの空き部屋は、救護施設の緊急一時入所の部屋として活用し、今すぐ支援が必要で困っている方への対応に使用しています。他の入居者の方も受け入れてくれてる状況です。

A 氏）

今は作業所へ週 3 回、お送り迎えで参加。内職作業を行い結構忙しいです。月に1回は兄弟と外出したり、映画に行ったりしています。休みの日は、アニメや韓流ドラマを録画しているのでそれを見たりしています。萬象園の友人が遊びに来て一緒にドラマを見たりもしています。毎日する事があって楽しみもあってとても充実しています。身体の方も元気でやれています。

C 氏）

A さんとの付き合いは長く、萬象園に入所する所から知っていますが、今もお元気で生活されて素晴らしいこと思います。自分が通う事になった場所でも努力されて、通所先の方とも上手にお付き合いされ、なかなか出来る事ではないと思います。これからも元気で今の生活を続けて欲しいと思います。

A 氏）

私も自分の事が自分で出来るうちは、シーゲルで今の生活を続けたい。それが難しくなったら相談しようと思っています。

C 氏）

萬象園の一時入所も、シーゲルの設備や環境があってからこそ成り立っている部分もあると思います。受け入れは大変だと思いますが、それも今の社会のニーズではないかと思います。

D 氏）
　ここは環境もよく、お話をきいたら色々な支援を受ける事が出来ているので、安心して生活する事が出来ていると感じました。

サビ管）
　本日は大変お忙しい中、色々なご意見を賜りありがとうございました。シーゲル住民も地域の一員として、見守り活動や土器川クリーン活動も続けています。これからも引き続き入所者それぞれの生活を支えていきたいと考えていますので、引き続きご支援をお願い致します。

施設内見学後、解散。

以　上